

東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所

平成22年度 不適合管理委員会報告情報(平成23年3月31日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年3月31日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	5号機	原子炉再循環流量制御系MGセット(B)の軸受潤滑油フィルターの差圧が上昇していることを確認した。予備のフィルターへ切替、当該フィルターを点検・修理。	GIII以下

3. GIIIグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	抽気系のメカニカルスナッパにて、抵抗力が低下していることを確認した。当該スナッパを点検・修理。	
2	その他	大湊側補助ボイラー4C用の体積式流量計に部品の破損を確認した。当該流量計を修理。	